

各部の名称

[A] 本体	[F] 排水栓	[K] 硬質ゴムパッキン
[B] 台座パッキン	[G] ロッド横棒	[L] 化粧ナット
[C] 馬蹄型ワッシャー	[H] ユニバーサルジョイント	[M] 逆止弁
[D] 取付ボルト	[I] ロッド縦棒	
[E] 取付ナット(別売り)	[J] ウレタンパッキン	

● 取付ける前に

- ・ カウンターへの取付け穴は 35 mmで行って下さい。
- ・ カウンター厚は最大 40 mmまでです。
- ・ 本体と部品が揃っているか確認して下さい。
- ・ 本品は給水、給湯ともに 0.1MPa〜0.3MPa の水圧が必要となります。

取付手順

● 排水栓の取付を行って下さい

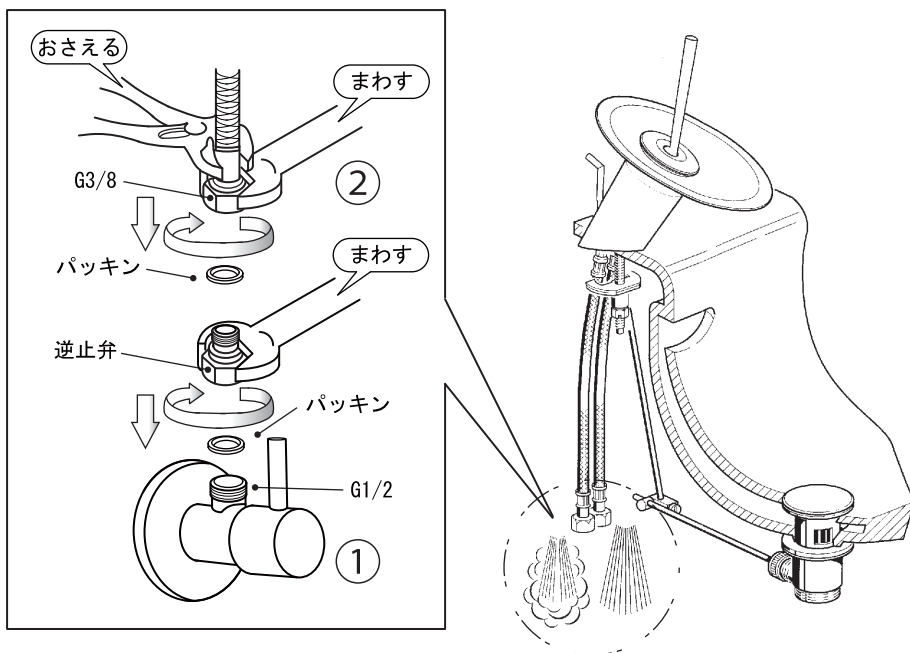
- ①. 排水栓の取付を行います。  
 化粧ナット(L)の上部に硬質ゴムパッキン(K)を入れ、下から強く締付けて下さい。  
 ※ 必ずウレタンパッキン(J)を入れて下さい。  
 ※ 付属の排水栓は、オーバーフロー専用排水栓です。オーバーフローがない洗面器を使用する際は排水栓を別途ご用意下さい。
  - ②. 蛇口本体(A)にポップアップ棒(I)を差込みます。
  - ③. 蛇口本体(A)を取付け部にセットします。  
 ※ 必ず蛇口台座パッキン(B)を取付けて下さい。
  - ④. 蛇口本体(A)を固定します。  
 馬蹄型ワッシャー(C)、取付けボルト(D)を取付け部の下側に取付け、取付けナット(E, 対辺13mm)で締上げて下さい。  
 ナットが確実に締付けていないと、本体が傾いたり漏水することがあります。
  - ⑤. ポップアップ棒(I)と、ロッド横棒(G)をユニバーサルジョイント(H)で繋がします。  
 レバーを引き上げた時にポップアップが下がりきるように、引き下げた時にポップアップが上がるようにして下さい。
- ※ ポップアップレバーがフレキシブルホースにあたって動きにくい場合があります。その際は、ポップアップレバーがスムーズに可動するようにフレキシブルホースを調整して下さい。

### ● 取付ける前に

ホースは正面向かって左が湯・右が水になります。  
 先端のネジ部分に汚れ・ゴミなどが無い事を確認して取付けて下さい。  
 また、Oリングも必ず付いている事を確認して下さい。  
 フレキシブルホースが根本で緩まないように、きっちり押さえてから  
 ナットを回して下さい。

### 取付手順

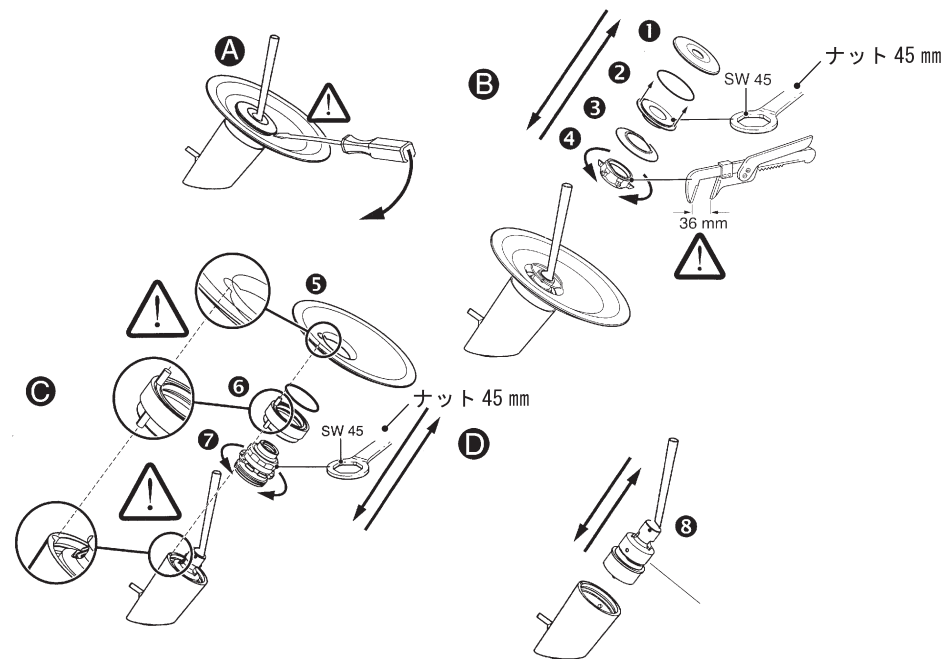
- ①. 逆止弁を止水栓に取付けます。
- ②. フレキシブルホースを逆止弁に取付けます。



### ！ 注意

①→②の順序は必ず守って下さい。(漏水の原因となります)

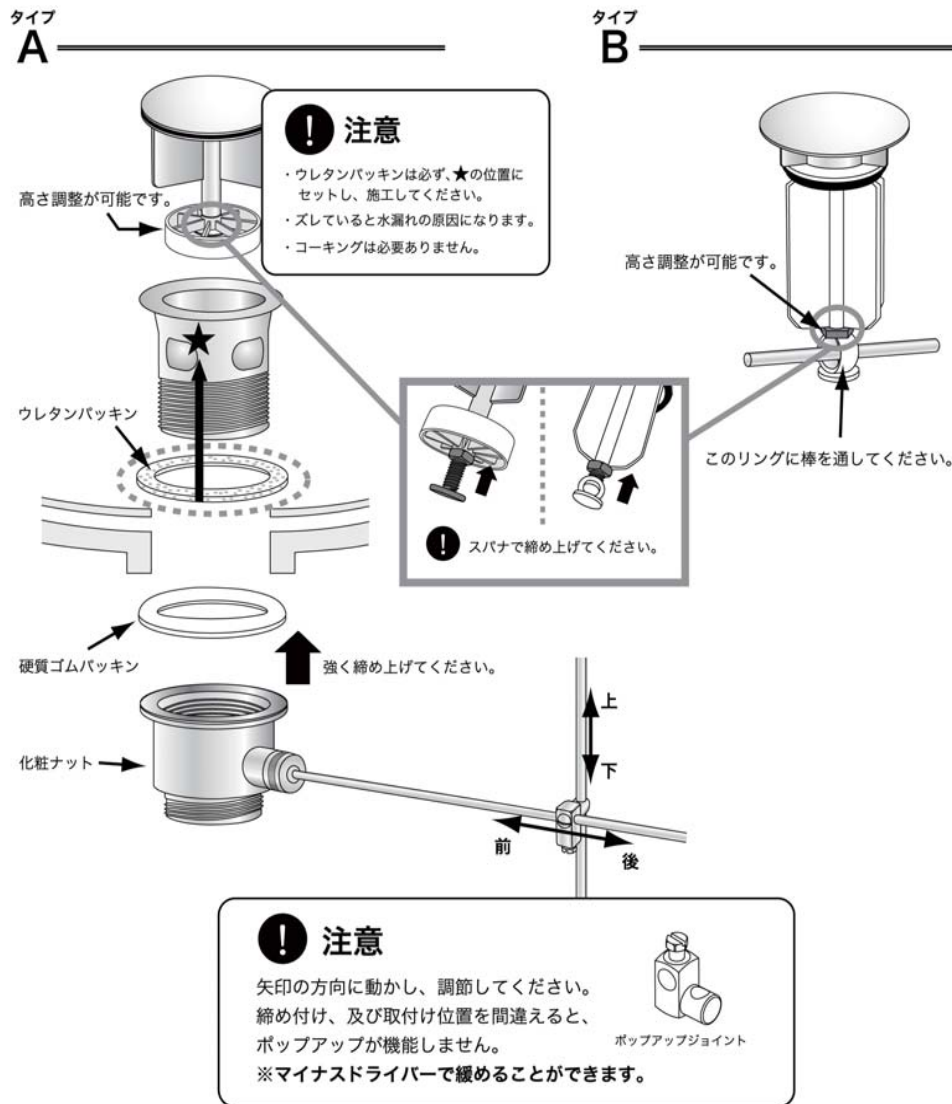
※必ず専門業者の方に御依頼下さい。



### ■ お手入れ方法

### ● ご使用上の注意





**注意**

- ・ 通水検査時に、必ず金具の締め付け及び漏水していないか御確認ください。
- ・ ズれていると、水漏れの原因になります。

● 水の出が悪い。

原因	対処方法
給水ホースがねじれている。	ホースをまっすぐにしてから、給水のさまたげが無いように取付けて下さい。
止水栓が開いてない。	水の出が良くなるように止水栓の調整をして下さい。
エアレーターにゴミがたまっている。	エアレーターをはずし、ゴミをキレイに取って下さい。
給湯器の水圧が弱い。	本品は、給水・給湯ともに 0.1MPa~0.3Mpa の水圧が必要です。
カートリッジ内部にゴミがつまっている。	カートリッジの交換をして下さい。

● 蛇口上部から水が漏れる。

原因	対処方法
Oリングがずれている。	カートリッジの下の2つのOリングが、うまくはまっていない時にも上部から水漏れをおこします。
上フタがきちんとはまっていない。	蛇口上部のトッププレートを締めつけすぎ、またはゆるいと、水漏れにつながります。 トッププレート上部のゴムパッキンがよじれているか汚れが付いているためです。キレイにして下さい。
カートリッジのつまり。	カートリッジ不良の場合は交換して下さい。

● 水がはねる。

原因	対処方法
水の圧力が強すぎる。	止水栓で調整して下さい。 (お湯と水が1:1位になるように調整して下さい。)
エアレーターにゴミが入っている。	エアレーターをはずし、中のゴミを取り除いて下さい。

● 完全に水が止まらない。

原因	対処方法
カートリッジ下部のパッキンのズレ。	カートリッジ調整を行って下さい。それでも止まらない場合はカートリッジ交換をして下さい。